

# みのわまち 議会だより

第69号

2019.8.1



## 6月 定例議会



### 箕輪東小運動会

- ◆ 議会の新体制 ..... P2
- ◆ 6月 定例議会 ..... P3
- ◆ 委員会審査の概要 ..... P4
- ◆ 町政を問う ..... P5
- ◆ わたしの抱負 ..... P20

#### 議会広報特別委員会

委員長 松本五郎  
副委員長 釜屋美春  
委員 金澤幸宣  
委員 中澤千夏  
委員 中村政義

#### 役場議会事務局

電話 79-3111 内線 311  
メールアドレス  
gikai@town.minowa.lg.jp  
議会だよりに関するご意見がございましたらお寄せください。



# 議会 新体制でスタート!!

5月9日臨時議会において正副議長選挙等が行われ、議会構成が決まりました。



**議長 中澤 清明**

高齢化・人口減少に伴う課題が山積する中、明日も元気な箕輪町を創るため、議会と町が正面から真摯な議論をするよう尽くします。公正且つ公平な議会運営に努めるとともに、議会の情報公開を進めます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



**副議長 伊藤 隆**

今、全国的に地方議員のなり手不足や人口減少問題等々に苦慮している中、当議会では「行政の監視機能」や「政策立案」を多く取り入れ、町民より信頼される議会改革を一層推進してまいります。

● 常任委員会等 ● ◎委員長 ○副委員長

総務産業常任委員会 ◎荻原 省三 ○金澤 幸宣  
伊藤 隆 岡田建二郎  
青木 俊夫 木村 英雄  
中澤千夏志

福祉文教常任委員会 ◎小出嶋文雄 ○中村 政義  
釜屋 美春 唐澤 敏  
入杉百合子 松本 五郎  
寺平 秀行

議会運営委員会 ◎寺平 秀行 ○岡田建二郎  
伊藤 隆 荻原 省三  
小出嶋文雄

● 特別委員会 ●

議会活動活性化委員会 ◎入杉百合子 ○青木 俊夫  
伊藤 隆 岡田建二郎  
荻原 省三 寺平 秀行  
小出嶋文雄

議会広報特別委員会 ◎松本 五郎 ○釜屋 美春  
金澤 幸宣 中澤千夏志  
中村 政義

● 監査委員 ● 木村 英雄

## 退任議員を表彰



敬称略

右から  
大槻 金吾  
唐澤 千洋  
小島 常男  
向山 章  
下原 甲子人  
浦野 正雄





# 6月定例議会



## 箕輪町受動喫煙防止条例を可決

6月定例議会は、6月4日から21日までの18日間の会期で開かれ、条例制定1件、条例の改正4件、補正予算5件、などを原案どおり可決しました。

### 専決処分の承認

◆ 税条例等の一部を改正する条例

◆ 箕輪町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

### 条例の制定

◆ 受動喫煙防止条例制定

健康に悪影響を及ぼすことが明らかとなっている受動喫煙を未然に防止することにより、町民の健康と快適な生活を守り、健康寿命の更なる延伸を図ることを目的とするもの。

### 条例の改正

◆ 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害援護資金の貸し付けが保証人がいなくても可能となったこと等を踏まえ条例の改正を行うもの。

◆ 下水道条例の一部を改正する条例制定

消費税及び地方消費税の税率が変更となる見込みであることから、これに対応するため、所要の改正を行うもの。

◆ 農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条

例の一部を改正する条例制定

令和元年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が変更となる見込みであることから、これに対応するため、所要の改正を行うもの。

◆ 町営水道条例の一部を改正する条例制定

令和元年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が変更となる見込みであることから、これに対応するため、所要の改正を行うもの。

### 一般会計補正予算

◆ 消防ポンプ積載車1台

907万2千円  
導入後今年で19年が経過する第3分団の消防ポンプ積載車を更新するもの。  
◆ 強い農業担い手づくり総合事業 1500万円

### 意見書提出

◆ 義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書

◆ 国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書

◆ 新たな過疎対策法の制定に関する意見書

### 請願・陳情の審査結果

| 請願・陳情項目  | 議員別賛否<br>請願・陳情者   | 小出 | 寺平 | 中村 | 荻原 | 中澤 | 金澤 | 松本 | 木村 | 入杉 | 唐澤 | 釜屋 | 青木 | 岡田 | 伊藤 | 中澤 | 可 | 備                              |
|--|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|--------------------------------|
|  |   | 出嶋 | 秀  | 政  | 省  | 千  | 幸  | 五  | 英  | 百合 | 敏  | 美  | 俊  | 建  | 隆  | 清  | 否 | 考                              |
| 義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願書   | 箕輪町大字中箕輪 10251<br>箕輪町立学校教職員組合<br>代表 三石 雅幸               | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 採 | 議長は原則として採決に加わらない。<br>○＝賛成 ×＝反対 |
| 国の責任による35人学級の推進と、教育予算の増額を求める請願書  | 箕輪町大字中箕輪 10251<br>箕輪町立学校教職員組合<br>代表 三石 雅幸               | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 採 |                                |
| 辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情 | 沖縄県那覇市銘苅1丁目3番36号ハピネス新都心Ⅱ302<br>[新しい提案] 実行委員会<br>安里 長従   | ×  | ×  | ×  | ×  | ○  | ×  | ○  | ×  | ×  | ○  | ×  | ×  | ○  | ×  | 不  |   |                                |
| 新たな過疎対策法の制定に関する意見書等の提出について   | 長野市西長野加茂北 143-8<br>長野県自治会館内長野県市町村過疎地域対策協議会<br>会長 羽田 健一郎 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 採 |                                |
| 消費税の複数税率導入中止を求める陳情書  | 長野県伊那市狐島 3893-1<br>上伊那民主商工会<br>会長 鈴木 正巳                 | ×  | ×  | ×  | ×  | ○  | ×  | ○  | ×  | ×  | ○  | ×  | ×  | ○  | ×  | ○  | 不 |                                |
| <b>議員提案</b>  |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |                                |
| 消費税10%への増税の中止を求める意見書の提出について  |   | ×  | ×  | ×  | ×  | ○  | ×  | ○  | ×  | ×  | ○  | ×  | ×  | ○  | ×  | ○  | 否 |                                |
| 日米地位協定の見直しを求める意見書の提出について   |   | ×  | ×  | ×  | ×  | ○  | ×  | ○  | ×  | ×  | ○  | ×  | ×  | ○  | ×  | ○  | 否 |                                |

# 委員会審査の概要

## ★総務産業常任委員会

### ★ふるさと納税の返礼品

は

質問

我が町の返礼品の現状は。

答弁

納税額の3割以下とし返礼品は地場産品を使う様、総務省から通達を受けている。



質問

強い農業担い手づくり総合支援事業の具体的な事業は行ったか。

答弁

沢上の「信州トマト工房」は新たに2000㎡の増棟を行う。

## ★軽自動車税の内容

質問

軽自動車の税率の軽減特例と重課の内容は

答弁

地方税法で既に決まっている。軽減特例は購入初年度のみ。重課は新車購入から13年以上経過した車が対象。現在1万800円が1万2900円になる。

## ★子どもの貧困に対する

### 非課税措置

質問

これまでにこれに準ずるような軽減措置はあったか。(或いは対象になる世帯が抜けていたのか。)

答弁

女性の寡婦世帯、男性は寡夫世帯の控除は今までもあったが、今後は「事実婚状態でないこと」が確認できれば控除されるので非課税範囲の拡大に該当する。

## ★福祉文教常任委員会

### ★貸輪町受動喫煙防止

#### 条例制定

質問

第9条喫煙を禁止する公共の場所と受動喫煙の防止に積極的に努めるべき公共の場所の選定基準は。

答弁

受動喫煙対策会議で検討。すべての公共の場所を禁煙にしたいが、路上喫煙が蔓延する懸念がある場所。公民館などは区民利用者の意見を考慮し、当面は禁煙としなかった。

### ★児童発達支援事業費の

#### 内容は

質問

非常勤看護師の報酬と経験年数との関係は。

答弁

看護歴5年未満の看護師は月額20万5千円が21万円に改定される。

## ★町民の健康づくりは

質問

健康づくりシンポジウムの時期、講師は。

答弁

年度の後半に開く予定で、講師は未定。町民への周知と健康づくりの機運を盛り上げるために行うもの。

質問

健康づくり推進条例の検討はどのように進めるのか。

答弁

健康づくり協議会を7月に発足させ、健康推進計画、食育推進計画などを基に協議してもらう。



▲ 受動喫煙防止の貼り紙



14人議員全員が登壇！

# 町政を問う

議会は誰でも気軽に傍聴できます

一般質問は、年4回の定例議会（6月、9月、12月、3月）で、町政全般にわたり町長その他の執行機関に対し、自由な質問を議長に通告することとしています。議員一人の質問制限時間は55分。一問一答方式を採用し、質問の順序はくじ引きで決めています。

6月議会では、6月13・14日の2日間に、14人（議長を除く）の議員全員が質問しました。

## 議会日誌

### 4月

- 2日 議会広報特別委員会
- 9日 議会広報特別委員会
- 11日 議会広報特別委員会
- 15日 議会活動活性化委員会
- 16日 議会広報特別委員会
- 21日 議会議員選挙
- 24日 新人議員懇談会

### 5月

- 9日 臨時議会
- 20日 議会広報特別委員会
- 21日 議会全員協議会
- 22日 議会運営委員会
- 24日 県議長会初当選議員研修会

### 6月

- 4～21日 6月定例会
- 27日 議会活動活性化委員会

ヒノキの若木の表皮をはがし、糖分をなめる鹿害を調査しました。

### 総務産業常任委員会



上古田の里山でも鹿害が深刻

### 現地調査



木下北保育所

木下北、南保育所の暑さ対策の説明を受けました。

### 福祉文教常任委員会



松本五郎 議員

# 町営住宅の 建て替え計画は

## 沢の平屋は解体を、その後は未定

### 質問

町には公営住宅が沢・長岡・上古田と3地区にある。現在使用していない棟もあるが、計画修繕・改善事業の予定と建物の状況は。

### 町長

沢の町住は54戸に対して空き部屋が34戸ある。このうち2室は入居可能だが、32室は政策空き家になっており、入居募集を停止している。長岡は51戸、入居者は42戸で空き室は9戸、政策空き家は7戸で入居可能な空き室は2戸ある。上古田については20戸、入居者は14戸で空き室は6戸あり、入居可能な空き室はない。また政策空き家は6戸で募集は停止をして、今後は修繕・解体等を考えている。沢の町住の平屋については解体を想定してい

### 質問

住宅とは人が生活していくためには一番大切で必要なもの、町はどんな理由があっても住宅を提供することは原則である。でも町が町住の新築を計画した場合、世間一般的に

### 質問

るが、その後のことは決まっていない。考える高級マンション設計になり、家賃が高額になってしまう傾向にある。誰でもが低家賃で入居できる住宅と町で助成することを考慮に入れれば、一定の行政の役割は果たせるのでは。

### 町長

ある程度の金額になるのはやむを得ないと思う。



▲ 沢町営住宅

## 子どもの貧困対策 で就学援助充実を

### 質問

学用品等や修学旅行費・給食費等の支給が7月に行われている。生活が困難で申請しているので3月に前倒しをすべきでは。

### 町長

単に前倒しではなく、基本的には現状のままで対応する。

### 質問

国民の権利として就学援助がある。支給品目の新項目であるPTA会費・クラブ活動費・生徒会費の支給をするべきでは。

### 町長

クラブ活動費は少し疑問だが全体を含めて研究する。

### その他の質問

#### ◆ 箕輪町の緊急医療体制

#### ◆ 子どもの権利条約

◆ 子どもの権利条約





寺平秀行 議員

# 2027年長野国体の 会場誘致は フェンシングを実施したい

### 質問

長野県で国民体育大会が実に49年ぶりに開催されることが方向づけされました。競技会場を誘致する考えは。

### 町長

長野県の実行委員会から希望調査がありフェンシングを開催したいと回答しました。しかし現有施設のままで開催できる場所がない。社会体育館の改修が妥当だと考えている。町民体育館の現地建て替えも提案があり検討している。

### 質問

## 受動喫煙防止条例をどう生かすのか

日常の生活環境で、ある物質に曝露する(さらされる)と病気が増え、その曝露がなくなることによって病気が減ることが証明され

### 質問

ているのは「受動喫煙を含むたばこの煙」だけとされている。条例制定後の取組は。

### 町長

禁煙に向けた指導、教育等をさらに徹底する。公共施設の巡視、看板の設置などの表示を進める。7月以降の広報で全町民あてにチラシを配布する。

### 質問

## 八乙女水路橋や道路の老朽化対策は

人口減少時代にすべての施設を現状の規模のまま維持する場合、人口1人当たりのインフラの規模が大きくなる。例えば、人口1人当たりの道路の長さ、人口1人当たりの上下水道の長さ、人口1人当たりの公共施設の面積の大きさなどがすべて現在より長く大きくなる。

### 町長

新たな改修より補修、維持管理にシフトしていく必要がある。八乙女水路橋は強度調査の結果待ち。橋への負荷を減らして寿命を延ばすため、現在6



▲ 八乙女の水路橋

る。長期的な視野に立つて施設の再配置を検討する時期がきたのでは。八乙女水路橋の老朽化対策は。

### その他の質問

- ◆産官連携による産業振興策
- ◆基金の管理と運用
- ◆災害発生時の伝達、災害協定



荻原省三 議員

# 直売所にこりこの 運営について

## JA 上伊那と具体的な協議に入る



▲ 農産物直売所にこりこ

**質問** 農産物直売所にこりこ一帯のリニューアルについての現在の状況は。

**町長** にこりこ一帯にぎわい会議

を作り、2年程前より検討を重ねてきたが、JA上伊那との合意ができ具体的な協議に入っている。にこりこだけでなく、観

光面からの誘客とか町の発信基地としての役割などあの場所も持っている。現在の敷地の範囲内で直売所とレストランを核とした店舗の再構成を考

える。JAの考え方を基本に実施する。たべりにこについては一帯の集客機能を担うものとして飲食施設は必要。しかし、現状の方式では無理がある。

新たな担い手を求めて公募する。加工場は以前に比べて営業力・信用力があり取引件数も非常に増えた。今後になこりここと様々な製造との連携により地域の中で流通させていく。

### 今年の酪農祭りは

**質問** 今年の酪農祭りの計画はあるのか。

**町長** 昨年11月3日の酪農祭りは

全体的には評判が良かったが今年はその時期をずらし9月8日(日)に実施する。パカパカ塾がKOA箕輪工場の北側に移転し、新たなパカパカ杯に合わせてもてなし牛乳を紹介するお祭りにする。酪農家の協力を得て、酪農振興につながる内容で検討する。

### 子どもの安全確保は

**質問** 5月にあった神奈川県川崎市における児童殺傷事件を受けて町の対応は。

**教育長** 新たな2つの対策に取り組む。

①安全運転管理者協会に防犯ステッカーを車輦に貼る協力依頼。②町内全小学校児童に防犯に関するリーフレットを配布し、夏休み前に学級指導、全校集会、地区児童会の開催を支持、併せて不審者対応のロールプレイによる学習を実施する。

### その他の質問

- ◆ 農ある暮らし「味噌部」の進捗
- ◆ 木下統合保育園周辺の道路整備
- ◆ JR木下駅トイレ建設と駐輪場整備
- ◆ 移住体験ツアー開催について





中澤千夏志 議員

# 土石流から 里山住民を守るには 沢筋への直根苗は妥当な見解

**町長** 北小河内  
上流部の  
植栽は行われてい  
ない。

**質問** 南宮神社  
の社叢林  
は574年と推察。  
木下北保育園のケヤ  
キ樹齢は千年と回  
答。では北小河内ダ  
ム建設後に樹種転換  
は行われているか。



木下南部神社の社叢林



▲ 間伐で生まれた林冠ギャップ (下古田)

**質問** 平成18年  
豪雨を教  
訓に、自然防災力を  
活かすのが林務の役  
割、百年位の一次的  
措置が砂防の役割と  
区別すべき。今年5  
月郡や小学校の植樹  
祭に用いた苗の根の  
形状は。

**町長** 裸苗、質  
問の「山  
出し苗」に該当する。

**質問** 直根を切っ  
た苗という  
回答であるが、辰野の  
土砂崩落は天然林と植  
栽林の境目から崩れた  
と調査報告がある、沢  
筋と林縁部は天然林  
に、植林する場合は  
「直根苗」にすべきで  
はないか。

**町長** 沢筋に根切  
りをしない  
苗を土石流増幅エリア  
に用いる事は妥当な見  
解。

**科学的調査も可  
能なら考える**

**質問** 土石流発生  
源となる風  
化土壌圧調査や、避難  
タイミングを示す事が  
可能な情勢。行政のサ  
ポートは。

**町長** ハザードマ  
ップは万能  
ではない。各区に地域

防災計画作成をお願い  
している。科学的調査  
は、できる状態になっ  
てくれば、町や県が考  
える。  
**町長が所有者協議  
会の呼びかけを**  
**質問** 森林経営管  
理法の対応  
姿勢は。

境界線が判  
然としない。  
**町長** 調査に5年から10年必  
要。所有者に管理をお  
願いしていく。代執行  
もいざれそうした状況  
になると考える。

**提言** 町長が県民  
税を使用し  
た区毎の所有者協議会  
結成を呼びかければ時  
間短縮可能と考える。

**その他の質問**  
◆ 植樹用苗の対する  
補助金制度

# 保育料無償化で 助成金の内容は

## 3歳から5歳児は保育料が無償



入杉百合子 議員

**質問** 幼児教育、保育の保育料無償化が10月より始まるが、施設別による保育の助成金の内容は。

**町長** 保育園や幼稚園や認定こども園は3歳〜5歳児は無償となり、0〜2歳児については住民税非課税世帯が無償になる。未移行幼稚園は3〜5歳児につ

いて月額2万5700円まで無償。障がい児の通園施設だけ行かれる場合についても無償。

**質問** 無償化になれば保育の需要が掘り起こされる。未満児の待機児童の増加が生じるのでは。

**町長** 無償化によって長時間保育

を利用する方が増えるのではないかと危惧している。保育士の数が足りなくなるのが喫緊の課題。

**質問** 保育の質の確保と人材の確保が重要だが対応は。

**町長** 人材の確保と環境の整備が必要だ。それぞれの部門別の研修会に取り組み人材の質というところに力を入れたいと思う。

**質問** 「ママの就業・お仕事相談」事業の運用と活用は。

**町長** 「いろはぽけっと」の中で相談事業を対象に対応する。幅広い女性層に活用して欲しい。周知を工夫し、働く女性の切っ掛けづくりをしたと思って

### 中学校での熱中症対策は

**質問** 中学校での熱中症に対しての対策は。

**教育長** 夏場の登校は半袖、ハーフパンツで、各自で水筒を持参し、小まめに水分補給している。部活は早朝や夕方に時間をずらす工夫をして、生徒の安全対策に努める。

**質問** 大手飲料メーカーと日本中体連が始めた飲料自販機の校内設置を箕輪中学も導入しては。

**教育長** 現時点では不要と考えているが、社会体育向けの設置については情報収集したいと思う。

### その他の質問

◆令和初日の町の対応について



▲ 町内保育園





伊藤 隆 議員

# J A 箕輪支所建設での町の対応

## 町中心市街地の機能を続ける場所

**町長** 町の中心市街地としての機能をもち続けてもらいたい場所の一つで、JAより要望もいただいている。

**質問** 数年前、町の構想に敷地内に図書館建設等の計画があった。旧国道より入り込む計画で個人住宅の移転が必要で、取付道路を町としても援助出来ないものか。



▲ 解体中のJA上伊那箕輪支所

**質問** 町メーブル会の新システム導入ポイントカードシス

### 新システムポイントカードで活性化

町づくりに対する支援は必要だ。道路は個別具体的な問題になった時、検討していく。地域が盛り上がるっていくこと、中心市街地の皆が考えていくことが大事だと思う。

**町長** 消費税増税に伴いキャッシュレスが進むことが想定される。今回のシステムが対応可能なら町の施設

でもポイントサービスができるような方向で検討する。

テムを町全体で取り入れて、人口増や税増収を図っていく考えは。先進地の福島県下郷町では一年半前に、町発展と活性化を進める為に町・行政・商工会が一体となり、全町でこのシステムを取り入れ大成功を納めているそうです。コンビニを含む小売店やスタンド・公社運営施設・道の駅・町の健康診断にもカード提示でポイントをしてくれ町内で利用できるそうです。十月の消費税導入では機器費用が大変で国は負担が少なく支援すると言っている。町でもなんとか援助をお願いできないか。

- ◆ 今回の町議選挙について
- ◆ 町道19号線のグリーンベルトの位置の変更と横断歩道設置
- ◆ 夏休み延期の今後

**町長** この段階が非常にわかりづらく、説明をするのが悩ましい所です。早期に状況を判断し避難発令をするつもりだ。

**質問** 大雨や洪水の際、避難指示や避難勧告が5段階の警戒レベルを示す仕組となつたが、当町ではどの段階で、どのような方法で町民に周知徹底させるのか。

### 大雨警戒レベル伝達方法は

# 働き方改革の履行は 進んでいるか

## 当庁の改革・4項目を各課に依頼



金澤幸宣 議員

**質問** 職員の  
時短に  
よる業務への支障  
はないか。窓口業  
務への影響は。

**町長** 昨年6月  
の働き方

改革関連法案の成立は、職場環境改善に努める絶好の機会と  
思っている。▽時間  
外勤務の縮減▽会議  
のあり方変更▽職場  
の整理整頓▽職員の  
健康管理を最初の4  
項目としたが、各自  
の生産性が上がるよ  
う時間管理が必要。  
窓口業務は、ワンス  
トップ窓口にする事  
で事業・事務の効率  
化につながる。同時  
に現金レス・電子化  
も推進中。

### 総合防災訓練 の見直しが必要



**質問** 夜間避  
難、自歩  
行困難者避難、外国  
人の訓練参加等、現  
状の見直しを。

**町長** 町全部で  
の実施は  
難しいが地域の訓練  
手法の一つならば町  
として協力しなければ  
いけない。訓練手  
法について今後も勉  
強してゆく。

### 木下原町交差点整 備を推進して

**質問** 右折レーン設  
置車道拡幅要  
望を早急にすべきでは  
ないか。

**町長** 右折レーンは  
理解できる。

今回初めての話。町要望  
に練り上げ、時間を要す  
が動き出し検討する。7  
月に伊那建所長が他現場  
視察に来るのでその一つ  
に入れる。



▲ 木下原町交差点

### 外国人の地域コミ ュニティ参画は

**質問** イベント等、  
地域諸行事に  
参加できる仕掛け等が必  
要ではないか。

**町長** 現在、約80  
0人が在住。

生活が不自由にならない  
事が必要。常会や区加入  
を促進。他の好例を参考  
に検討する。

### 災害時のBCP (事業継続計画)対 策

**質問** ※EV活用を  
考えるべきで  
は。 ※EV・電気自動車

**町長** 確かにそう思  
う。EVの性  
能向上も含め一つの手法  
として研究。

**その他の質問**  
◆住民居住区域にある  
巨大危険木対応は





小出嶋文雄 議員

# 無償化対象外の給食費の取扱いは 実費徴収だが、負担軽減検討する



▲ 保育園の楽しいお昼ご飯

### 質問

国の幼児教育・保育の無償化の対象外とされる保育園の給食費について、食に対する取り組みは保育の一環であり、重要な部分だと思うが、町はどのように対応するのか。

### 町長

現在保育料の一部として徴収している給食の副食費分について、3歳以上児については実費徴収する。生活保護世帯、低所得者世帯、ひとり親世帯、年収360万未満相当世帯は免除となり、3歳未

満児は保育料に含めて徴収することになっている。月額4500円が公定価格ではあるが、経済的負担軽減のための無償化の中で町としての程度徴収すべきかは早急に検討する。

### 質問

長時間保育の対象として国から財源補てんはあるのか。

### 町長

無償化の対象と考える。

### 質問

無償化で子育て世帯に期待するものは。

### 町長

子供の人数が増えないことが最大の理由が、二十代三十代の若い世代が子育てや教育にお金がかかり過ぎるといふことから負

担軽減をしようというもので、これを契機に子供の人数が増える方向に向かって欲しい。

## 外国籍住民との共生の在り方は

### 質問

外国籍住民に對する生活支援の中で日本語教室、生活相談への支援は。

### 町長

今後は、日本語教室の運営ができるようボランティアスタッフや受講者の募集には協力していきたい。悩み事相談窓口についても研究させていただきたい。

### その他の質問

- ◆ 中小農道の維持管理と改修の支援
- ◆ 果樹の凍霜害に対する町の支援

# 小中学生の 安全確保について

## 不審者対応訓練を毎年一回実施



中村政義 議員



職員が危機意識を維持。侵入防止対策として関係者以外立ち入り禁止の看板を設置。全小中学校に最新式サスマタを設置し不審者対応訓練を毎年一回実施している。

### 教育長

危機管理  
マニュアル

### 質問

学校内  
の事件

防止阻止と事故発生時の対応及び教職員への周知などはどうなっているのか。

### 町長

出動件  
数のうち

医療機関への搬送は939人のうち169人が町内の医療機関。処置率は約18%です。

### 質問

平成  
30年

救急隊の出動件数は千件を超えて増加傾向だが、うち町内医療機関での処置率はどれくらいか。

町内医療機関での処置率は

### 質問

他市町村の医療機関へ依存していると思われるがどう考えるか。

### 町長

救急医療については一町村で対応するということではなく、あく

まで最低として二次医療圏の



▲ 救急車両内部



▲ 救急車両

### 町長

上伊那は医師の充足数が非常に少ない。伊那中央病院での里帰り出産もできないという現況もあり、新たに産科をつくっていくというのは難しい。

### 質問

子育て世代が住みたいと思う町を考えると、妊娠から出産子育てまで切れ目のない支援の取り組みが重要ポイントと言えるが、町内に産婦人科がない事についてどう考えるのか。

町内に産婦人科がない事について

中はどう考えるかということである。

### その他の質問

- ◆ 公共施設の樹木管理
- ◆ 町道6号線の改修と安全対策





青木俊夫 議員

# 予算編成作業で 成果の検証は 外部評価も含め中身について検討

## 質問

前年度個別施策検証で成果の評価方法は。指標はどのようなものか。それにより費用対効果を判断する物差しは。

## 町長

予算編成時に担当課でそれぞれ個別評価を実施。事業評価と政策的に成果を上げたか検討を実施。各事業での指標としての制度的なものはないが、事業評価と政策評価を両方実施し、これにより税金は使われている事を職員にも徹底している。

## 質問

町の財政状況は健全か。

## 町長

元利償還金の規模を示す負債の指標である将来負担比率ともやや上昇しているが、問題のない水準。

## 質問

今年度予算編成で留意した点、雇用環境を含めて今後の見通しは。

## 町長

当初の経済情勢から住民税、法人税等は増加の見込みでやや強気の予算編成を実施。交付税は今年度の税収が良いと来年度地方交付税は落ち込むので、厳しいと感じている。

## ふるさと納税の税 収入増に工夫を

## 質問

納税収入金額、それを受けての返礼品の金額、住民税の控除軽減を含めての収支決算額は。

## 町長

寄付金額は上伊那管内でも下から2番目。収支決算は寄付金額と経費、業務委託費等ほとんど。

## 質問

地場産業発展の為に今後の見通し、税収入増の施策は。

## 町長

課題は魅力ある返礼品の開拓、町の知名度のPR不足。今後はふるさとチョイスや楽天サイト等の活用を図り、税収入増に取り組む。

## 企業振興、及び企業誘致の推進を

## 質問

町工業の活性化の課題、施

## 質問

策は。又企業誘致の取り組みは。

## 町長

企業単独の活動から連携を模索して相談員を配置し、各種補助金の活用を促進を図る。企業誘致は現在活用できる土地はないが、将来的には課題である。

## その他の質問

- ◆ 木下駅トイレ改修
- ◆ 防犯カメラ設置の今後の在り方
- ◆ クラウドソーシング事業の今後



▲ 町内工業団地



木村英雄 議員

# 子供たちを守るための 安全対策は 大きな課題。安全対策は実施する

**質問** 交通弱者となる子供たちを守る安全対策は。

**町長** 高齢者を含め交通弱者とい

われる皆さんの交通安全対策は大変大きな課題である。警察本部に必要な施設整備をお願いしながらソフト面の対策は町が音頭を取って実施する。

**質問** 保育園の散歩コースの安全

確認、検証は実施されたか。また「散歩は控えるべきだ」「園外の散歩は不要。」との声があり、散歩を自粛する動きが出ているが、園外保育は保育の重要な要素であり、季節を感じたりいろいろなものに興味を持つきっかけとなる。園外活動についての考えは。

**町長** 散歩コースの安全確認は各

保育園が伊那署に提出したコース、散歩の時間帯、交差点等の横断時の状況や危険個所などの資料に基づき、警察と保育園、担当課が面談により安全確認を行い、不安個所については路上での確認を含め聞き取りを実施する。7月以降に道路管理者を含めた現地での点検を行う。園外活動の縮小は全く考えていない。身近な環境に親しんだり自然に触れ合うなど様々な事象に興味を持つことは園内だけでは体験できない。危険個所の安全性、人員体制を再確認して活動を継続していく。

**交通弱者、買い物弱者対策は**

**質問** 交通弱者、買い物弱者に対



▲ 町内巡回バス

する取り組みは。移動販売車の利用者が多いか少ないかは別問題として実際に買い物に行くことができない方がいる現状を踏まえて買い物弱者を救済することが必要。

具体的にどういった手法があるのか、タクシーやデマンドといった手法も含め検討したい。時間をかけずに方向性を出していきたい。

その他の質問

◆長野県自転車の安全で快適な利用に関する条例

**町長** 庁内にプロジエクトチームを設置し、検討している。





岡田建二郎 議員

# 天竜公園のトイレは 全面改修を 全面改修を前提に検討を進めたい



▲ 天竜公園のトイレ

### 質問

①天竜公園のトイレは、和式便器しかなく、子ども連れの利用者に不便・乳幼児を世話する施設がない・入口が男女共用で中が丸見えなど、増加した若年世代にとって利用しにくいので全面改修を。  
②噴水から水路にかけて、藻や苔が繁茂している。定期的に水を抜いて

### 町長

①できるだけ早く全面改修をしていきたい。来年の予算に反映できるように検討していく。  
②月に1〜3回の頻度

### 質問

①昨年7月の長雨により、町内2箇所です砂崩れが発生した。既に崩れた山肌は崩れやすくなっている。一律の避難基準ではなく、警戒基準を厳しくするなど配慮を。  
②高齢者も含め携帯電話の普及率を考えると、避難情報は携帯電話からの伝達が一番効果的。敬老会などの折に職員が向いて手続きを代行する

### 増加する土砂災害への対応を

で清掃を行っている。下流に池があるなど薬品を使えないが、高圧洗浄機も含め効果的な方法を研究していく。  
③公園利用者以外にも休憩の場として車が駐車している。公園利用者層の拡大に見合った駐車場の確保を研究していく。

### 質問

年々米軍機の飛行訓練が増加している。日米地位協定の見直しなど、広域的な対応の検討を。

### 頻繁に飛来する米軍機への対応を

①該当する地域の区や防災組織などに周知を図る。  
②5千件余りの登録があるが、一層の登録拡大に向けて検討していく。

### 町長

住民の不安軽減に向けて、事前の情報提供を求めするなど、広域議会でも提案していく。

### その他の質問

◆学校教育における平和学習  
◆保育施設整備計画の今後



釜屋美春 議員

# 学校トイレの 洋式化の促進を 学校差があるので早急に対応する

## 質問

生活の洋式化に伴い、学校の洋式トイレを増やして欲しいとの保護者の声が多くある。当町の実態と対策は。

## 教育長

町内小学校は現在約47%が洋式。中学校の男子は42%、女子は73%。徐々に洋式を増やしている。

## 町長

町内8カ所の保育園・若草園等は約91%が洋式。小学校は17%代や25%代の所もあり差がある。早急に国の交付金の活用も含めて対応を検討する。

## 住民主体の防災対策の取組みを

## 質問

災害が激甚化するなか、自分たちの地域は自分たちで守る住民主体の防災対策について。

①過去の災害に基づくオリジナルマップの進捗は。②災害図上訓練が有効ではないか。③桑沢川は土石流が心配される。上流の整備が急務では。

## 町長

①県の支援を受け、福与区をモデルに作成を計画している。②町の防災訓練で昨年からは実施。本年度も多くの職員に実施してもらう。③まず、作業道の土砂崩落個所の対応から取り組んで行きたい。

## 乳幼児のアレルギー対応を

## 質問

厚生労働省に「アレルギー疾患対応の最新情報を載せた、「指導の手引き」が公開された。子育て中の保護者の安心のためにホームページや子育てアプリ「みのむし」に紹介をしてはどうか。

## 町長

「手引き」は保護者の方に分かりやすいQ&A形式や、解説が十分付いて

## いじめ・暴力防止対策を

## 質問

いじめ・暴力にノーと言えない子どもを育てる「CAPプログラム」研修を導入しては。

## 教育長

他地域で経験し効果があると感じた。教職員や保護者、地域の認識も重要で今後検討したい。

## その他の質問

◆LINEによるいじめ相談窓口【ひとり】で悩まないで@長野の活用



### 小児のアレルギー疾患 保健指導の手引き

平成30年度厚生労働省行政推進調査事業費補助金(厚生労働科学特別研究事業) アレルギー疾患に対する保健指導マニュアル開発のための研究

研究代表者 足立健一  
富山大学大学院医学薬学研究所小児科学講座

▲ 厚生労働省公開の「手引き」





唐澤 敏 議員

# 第5次振興計画の 中間での見直しを 施策のバージョンアップに取り組む

**質問** 第5次振興計画が中間期に入っているが、見直しは。

**町長** 社会経済情勢の変化などを見据えて、基本計画のなかにある施策内容の見直しを進める。全体の事業バランスを含めたバージョンアップを図りたい。

**質問** 次期「まち・ひと・しごと総合戦略」策定については。

**町長** 地方創生関連事業が地域の中に浸透しなかった課題等を踏まえ、令和3年度の予算に向けた対応を見据えて作業を進める。

**質問** 振興計画「集落パワーアップチャレンジ」の取り組みは。

**町長** 集落機能の再生を狙いとし

たが、新設の「地域コミュニティ活性化委員会」で課題を整理しつつ、今後の事業展開を考えたい。

**質問** 「町長への手紙」を政策立案に結び付ける方策は。

**町長** 8月を提案の集中募集月間

とし、寄せられた意見をデータベース化して二元管理する。これらに職員が責任をもって回答するなかで、政策形成能力を高めていく。

## 防災・減災について

**質問** 様々な災害に備え、防災対応について基本的な見解は。

**町長** 更にソフト・ハード両面の

対策に取り組む一方で、

住民主体の防災対策にも町の支援を強化

する必要がある。「地域防災計画」や

「地域防災マップ」の策定により、地域全体の防災力を高めたい。

**質問** 地区のセーフコミュニティ活動での防災の取り組みは。

**町長** 各区によって温度差はある

が、防災等に取り組む人材育成を側面から支援していきたい。

**質問** 学校における防災教育の取り組み状況は。



▲ 中の沢砂防えん堤  
(平成18年7月 中の沢土石流災害後設置)

## 教育長

児童・生徒、職員、家庭との連携についての3視点で、自助・共助の力を付けている。避難訓練のほか、日々の学習のなかで地域の方々とともに実施していく。

## その他の質問

- ◆ 地域防災計画の見直し状況
- ◆ 耐震診断・改修の促進施策
- ◆ ブロック塀の安全対策



# わたしの抱負

令和元年 5 月 9 日現在：議席順



**1 伊藤 隆**

松島 本町 2  
☎ 79-2203

経験を生かし、誇れる町づくりを、町民の声を聞いて、町政に反映し、活力ある町づくりに、精一杯頑張ります。



**2 岡田建二郎**

富田 1  
☎ 79-9890

行政のチェック機関の一員として、また政策の提案者として、学びながら行動し、行動しながら学んでまいります。



**3 青木俊夫**

木下 天王  
☎ 79-4342

「皆が元気で生きいきと生活している町」「誇れる箕輪町」創りをめざし、私の出来ることに挑戦していきます。



**4 釜屋美春**

沢 14 組  
☎ 79-2503

「小さな声を大きく実現！」女性・若者が輝く箕輪町のために、現場に足を運び、研鑽し、行政に提言をしてまいります。



**5 唐澤 敏**

大出 6 組  
☎ 79-3423

活力あふれる、ひとにやさしい町づくりを目指して、住民の声を大切に、地道に誠意をもって努めてまいります。



**6 入杉百合子**

松島 春日町  
☎ 79-8962

障がいのある人もない人も共にいきいきと暮らせる優しい町づくりと、議会の活性化のために全力で取り組みます。



**7 木村英雄**

三日町 上町北 2  
☎ 79-3838

明るい、やさしい町づくりを目指して、地域の声を皆さんの声を思いを共有し、施策として行政に提言してまいります。



**8 松本五郎**

沢 沢上西 2 組  
☎ 79-6008

介護保険制度・消費税増税など、国が決める問題は弱者が犠牲になるため、住民が希望を持てる町づくりに励みます。



**9 金澤幸宣**

松島 西小路  
☎ 79-5252

「箕輪町民であることに誇りを!!」本当の意味でそう言えるよう、既に在る好環境の上に新たな創造を構築すべく働きます。



**10 中澤千夏志**

下古田 2 組  
☎ 79-1035

次世代の利益を目的とした森林に関する協議会の立ち上げ、消費者及び労働運動の代弁者として頑張ります。



**11 荻原省三**

木下 泉沢  
☎ 79-5063

「行政のチェック機能。町民の意見、要望に応え、政策立案の提言。」二期目の責任として頑張ります。



**12 中村政義**

松島 東町 2  
☎ 79-4143

住みよい明るい町をめざし、女性に優しい町、子供や高齢者に優しい、安全で安心な町づくりを進めていきたい。



**13 寺平秀行**

松島 元町  
☎ 79-2426

人口減少時代に立ち向かいます。箕輪町に力があるうちに対策を。皆様の声を力に、精一杯頑張ります。



**14 小出嶋文雄**

北小河内 宮下  
☎ 79-4564

地域の絆と安全安心で子供の声のする健康長寿の町をめざし、分かり易い議会で町民の声を行政に生かします。



**15 中澤清明**

沢 南荒井 12 組  
☎ 79-7721

「明日も元気な箕輪町」を目指して「迅速、誠実、一生懸命」をモットーに皆様の声を町政に届けます。